くじ引き特賞：無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET
9
原作 三木なずな
（GA文庫／SBクリエイティブ刊）
漫画 長谷見亮
キャラクター原案 瑠奈璃亜

くじ引き特賞：無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled HAREM TICKET
9
原作 三木なずな（GA文庫／SBクリエイティブ刊）
漫画 長谷見亮
キャラクター原案 瑠奈璃亜

くじ引き特賞：
無双ハーレム権
Grand Prize: Unrivalled
HAREM TICKET
登場人物紹介
ひかり
エレノアの面影を残す少女。その正体は、カケルがエレノアを使い続けたことで生まれた二人の娘。意のままに魔剣の姿に変身できる。
エレノア
手にした人物を操る魔剣……のはずだが、カケルを乗っ取れずに彼の愛剣となった。カケルの意思に語りかける時やくじ引き所では、少女の姿になる。
結城カケル
『どんな能力も777倍』になるスキルを手に入れ、異世界に転移した少年。その能力を発揮して様々な事件を解決している。

前巻までのあらすじ

ごく普通の少年・結城カケルは、ある日、不思議な空間にあるくじ引き所で『どんな能力も777倍』になるスキルを手に入れ、異世界へと転移する。そこで様々な事件を解決する中、カケルはお金のやりとりや敵を倒すことで『くじ引き券』が手に入ることを知る。くじ引きで手に入れた新たなスキルやアイテム、そして美女との出会いや壮絶な戦い……充実した異世界暮らしを堪能するカケル。

カランバ王国とコモトリア王国の事件を立て続けに解決したカケルだったが、爵位叙勲式に現れた魔族の正体や目的は依然として掴めないままだった。そんなある日、カケルは叙勲式に出席していたシラクーザ王国の騎士・テオと再会する。テオの話によれば、プロス亭の看板姉妹であるフィオナとマリが、シラクーザ王家の血を引く王女であるという。その場にいた誰もが半信半疑だったが、シラクーザ王家の者にしか反応しないという国宝のクリスタルが姉妹の手の中で光り輝く。新たな戦いの始まり……か——!?

CONTENTS

HAREM TICKET
Grand Prize:Unrivalled

9

目次

第40話 故郷のために……王女姉妹の決意!

それで？テオ将軍

さっき言っていたよな 国を救ってほしいと…

いったいシラクーザで何が起きているんだ？

複数の武闘派小国が併合されてできた大きな新興国家…

アイギナ王国

シラクーザ王国

クロポリス王国

メルクーリ王国

ここ数年シラクーザは幾度となくクロポリス王国の攻撃に耐えてきました

しかし
4ヵ月前…

王国内に密かに
潜伏していた
奴らの別動隊が
王都を急襲し

国王陛下は
あえなく討死…

シラクーザ王国軍は
指揮系統が乱れて
総崩れになり

瞬く間に
全土を掌握されて
しまったのです…

…その後なんとか逃れた私は兵を集めて反抗軍を組織しました

数はそれなりに揃いましたが負傷した者も多く何より士気が低い…

フィオナ様マリ様あらためてお願い申し上げます!!

ガタッ

我ら反抗軍の盟主となり我々を率いていただきたい！
私たちには王家の血筋が…
シラクーザを取り戻すための精神的な支柱が必要なのです！
どうか…どうか…!!

話にならないな

話を聞く限り
おそらく
シラクーザの戦力は
少数の残存兵のみ…
逆に
クロポリス王国は
奇襲とはいえ
五大王国のひとつを
たった数ヵ月で
陥落させるほどの
大戦力…
普通に考えて
死にに行くようなものだ
…だが…

敵は
シラクーザの王族を
探している…
二人のことを
見逃すとも
思えないな…
さて
どうするか…

お母さんのことを
教えてもらえますか？

お姉ちゃん…

お母さんは
二年前に病で
亡くなりました
過去については
何も聞かされていません
もちろん
父親のことも…

お母さんは…
どんな人
だったんですか？

…申し訳ありません
私も詳しくは
知らないのですが…
十数年前
宮廷メイドのひとりが
国王陛下の御子を
身籠ったという
噂が流れました

それから間もなく
そのメイドは解雇され
王都から姿を
消したとのこと…
…おそらく
その女性こそが
お二人の…

シラクーザを出て
このメルクーリ王国に
亡命していたのだろう
しかも他国の王都に
店をかまえられたとなると
相当な手切れ金を
与えられたようだな

たしかに苦労も
多かったですけど
ずっと楽しかったです

マリと…
お母さんと
一緒で…

ガッ
ガッ
今日は
お騒がせしてしまい
失礼いたしました
また後日
伺います
ギィ…
カラン
カラン
…で
二人は
どうしたい？
えっと…
ああいう手合いは
しつこいぞ？
断っても何度でも
頭を下げに来るだろうな
はい…でも
急に王族だなんて
言われても…
ねえ
マリ
…マリ？

カ…カケルさん…！

おう！

カケルさんはお姫様が好きですか？
ガクッ

は…!?
な…なんだって!?
あははは!!
だ…だって…カケルさんの周りにはお姫様がいっぱいいるから…

Princess

ヘレネー様とイリス様
だけじゃなく…
カランバ王国のリカ様
コモトリア王国のアウラ様も…

それは…
依頼の成り行きで…
お姫様だけを
狙ったわけでは…

わたしだって…
カケルさんのために
頑張りたい！

私も考えた…

もし私が
お姫様だったら…
カケルさんのそばに
いられるかも…って

レッドドラゴンを倒して…
いろんな国のお姫様を助けて…
まるで…

昔読んでもらった
絵本の王子様みたい…

もし…
カケルさんの
近くにいられるなら…

私は…

お姉ちゃん…？

やっぱり
私たち…
姉妹だね…

私も
マリと一緒に行く！

フィオナ…

貴様も罪な男だな…
二人は貴様のために
進んで神輿になろうと
しているぞ
ああ…

どちらにせよ
クロポリス王国は
二人を放ってはおかないだろう
おれも…
とっくに
腹は決まってる！

わかった！なら おれが力を貸す！
お前たちを お姫様にしてやる！

パカッ
パカッ

カケルさん！
どうした？

シラクーザまで何日もかかるんですよね？
でも馬車はこの一台だけなのかな…って
食料とかは…？

ドドドドドドドド

盗賊どもが！

ど…どうしよう
カケルさん！

別にあれくらい
なんの問題もない

えっ？

第一陣…
ツッ撃てーッ!!
雷撃(ライトニング)っ!

残敵を掃討するぞ！
ついてこい！

ハッ！

そこらへんの賊なんて
近づくことすら
できないさ

おれの自慢の
親衛隊だ

シラクーザ王国
残存部隊
反抗軍　拠点

ゴロ
ゴロ…

わかってはいたが
ここまで酷いとはな…
くくく…
随分とやりがいがある
仕事じゃないか
だな
皆の者
聞けーー!!
なんだ…?
テオ将軍…!?
戻ったのか!

オ゜ーウ…

バァアアアアァァ
ここにおわすはシラクーザ国王陛下の忘れ形見！
フィオナ様と！
マリ様である！
国宝が…！

王家の血筋は絶えてなどいない!
シラクーザ王国の火はまだ消えてなどいない!
立ち上がれ兵士たちよ!
王国を取り戻す時が来たのだ!!
ワァアアアアア

オオオオオオオオ
フィオナ様ー!!
マリ様ー!!
オオオオオオ
我らが王女様ー!!
…すごい人気だな
シラクーザの民は愛国心が強いのです
オオオ
国民にとって王族は神聖不可侵な存在まさに国の象徴なのです

ワァアアアアア
兵士たちが活気づいたのはいいが…
アアアアアアア
アアアア
ようやく王族としての重責を実感した…といったところか
問題ないおれがサポートするさ

明晩
シラクーザ領
ギホンの街
第41話
初陣！親衛隊、進軍せよ!!
ヒュオオォォ…
キィィィ
ここがギホンの街…か

はい 他国との
通商の中継点で
様々な物資が
集まる街です
ヒュオオオォォォ
ここを奪い返して
拠点にできれば
今後の戦いを有利に
進められるでしょう
しかし…本当に
よろしいのですか?
ユウキ男爵
ああ
問題ない
この街は…
おれと
親衛隊だけで
落とす!
王国軍は
休んでいてくれ
タニア!
ペギー!

はーい！

ここに

ぬおっ!?

ビクッ

バァーン

ペギー
この街の地形と
敵の配置は　お前が
偵察してくれた通りだ
ありがとな

光栄です

ペコリ

あたしも
手伝ったよ！
…少し

幽霊メイド
ペギー・アディス

ちょっと前にタニアが連れてきた野良の幽霊だ
病で死んだが成仏せずに働きたいというのでタニアと一緒に動いてもらうことにした
働けて嬉しいです！
わかります～

わからないことはあたしが教えてあげるからね！ペギーちゃん
エッヘン
はいセンパイ

二人とも引き続き偵察を頼む
うん！
仰せのままに
じゃあ戻ろう

フォン

ガサ
ガサ

ナナ
準備はどうだ？

十全だ
主よ

ニキ…
その呼び方はやめろって言ったろ…

ビシッ

いえ！
閣下は閣下ですので！

親衛隊
第二小隊隊長
ニキ・ゼフィリス

親衛隊に10人いる
小隊長のひとり

小柄だが
双剣を使った
勇猛な戦いは
ナナも認めているという

小隊は
全員 元気か？

はい！
皆 早く活躍したいと
言ってます！

そうか

頼りにしてるぞ
ニキ！

…!!

カケルさん
戻ってたんですね！

イオが冒険者ギルドで活動する時のメンバーだそうだ
調子はどうだ？
魔力も体調もバッチリです！
一緒に冒険したイオの力に惚れこんで半ば強引にパーティーを組んだらしい

出会ったところはDランクだったイオが今ではAランク冒険者か…

本当に強くなったなイオ！
なで
なで
そうですか？えへへー

ちっ

言っておくが
あたいらはあんたに
力を貸すわけじゃない
あくまで
姐さんの仲間として
ここにいる
それを忘れんなよ
もう
アグネったら！
ああ
それでかまわない
イオお姉様が
こんなやつに…
ずるい…‼
ジュリアも！
なんか最近
嫌われること多いな…
…全員 準備は
できたようだな

だが
無理はするな！

出し惜しみは
するなよ！

怪我したら
すぐ回復の玉を使え

お前たちの力をおれに見せてくれ！

はい！

始めるぞ！
イオ！
イオ・ア・コスに
雷の魔法能力を
貸し出します
貸
バチッ
バチ
はぁぁぁぁ…
パリ
バチッ
バチッ
バチッ

雷撃(ライトニング)！

なんだ!?
雷が落ちた!?

ゴガッ

ドドド

ドゴオオオン

ゴガァァァァ

ぎゃあああああああ!!

ドズン

ゴガッ

ガシャ

ドドン

ドドドオオオオ……

ザッ ザッ ザッ

!!

て…敵襲ーッ!!

各小隊ここで散開!!
はっ!!

ギホンの街には
東西南北に
4つの砦がある

北
西
東
南

まずは南の砦を
イオの魔法で
破壊…

その後 戦力を
東西に分散…
ここまでは順調だ

東の砦には
ナナが率いる
5つの小隊
東
南

西の砦には
イオが率いる
5つの小隊
北
西
南

東西の砦を抑えたら
北の砦で合流
最後に全員で
一気に叩く…
という作戦だ
北
西
東
南

…で
貴様はひとりで
街中を堂々と
進むんだな…
そりゃあそうだ
おれは
ひとりでいい
お前と
ひかりが
いるからな！
ま…まあ
そうだな…
おかーさん
かわいいー

東の砦

アァァァァァ

私が道を開く！
ついてこい！

ドオオオオッ

西の砦

いっぱい出てきた！
ワァァァァァァァ
ドドドドドドド‼

おおおおおおおお!!!
はっはっはー!!
もっと
かかってこい!!

ほう！
やるじゃねえか
親衛隊！

恐縮であります！
!!

あれは…伝令兵!?
北の砦に向かうつもりか！
ドドッ
ドドッ

第一小隊ついてこい！
えっ…
はっ！

行くぞ!

殺せー!

!!

姐さん新手が!

タニアセンパイはカケル様にこのことを伝えてください！

私はナナ様のところに向かいます！

えっ…なになに!?

このまま
砦に突っ込むぞ！

はい！

ギィィィ

開けろ！

タン
ヒュッ
ギュン
ドドッ
敵が来るぞ！
ドドッ

は…入ってきやがった！
貴様…いったいどこの…

ドオオォッ
タッ
避けおったか……少しはやるようだ
オオオオオ
ザッ
ザッ
砦を落としたというのはお前らか？

俺はクロポリス四将軍のひとりチオザ様だ!!

この大斧の錆になるがいい!!

ゴゴゴゴ
ゴゴゴ

殺せー
チオザ様
やれー

第42話 親衛隊の危機！恐怖、蛮王の狩猟！

クロポリス王国
四将軍のひとり
蛮王チオザ…
この男が
ギホンの街の
総大将だと
思われます
チオザ…
まさか
あのチオザか？
知っているのか
ナナ？
ああ
北方蛮族の
王だった男だ
私の一族も
奴の軍勢と何度か
対峙したことがあるが
まさかクロポリス王国に
加担していたとは…
DL-Raw.Se

蛮王（ばんおう）チオザ
剣王（けんおう）ミルトス
武王（ぶおう）タナシ
智王（ちおう）ヘロドトス

いずれも一騎当千の強者たち…
特に蛮王チオザはクロポリス王国随一の怪力と言われています

それがこいつ…
蛮王チオザ…!!

包囲！
おめぇらは手を出すなよ！
今は俺の狩りの時間だ!!
狩りだと…!?

ふざけるな!!
かかれ!!
おおお…

獣の咆哮
ベスティア・ルーヒル
オオオオオオ
オオ
ガガ
ヅ
がっ……

ドゴオオ
うっ…
ああっ！
ぐっ…

この毛皮はなぁ…
俺が住んでいた山の
狼たちのボスだ!!
２００頭もの
群れを率いる…
巨大な狼だった!
俺は
勇敢に戦った!

ドドゥッ
ヒュッ
次々と襲い来る
狼たちを…
ドドドド
ボッ
ジュッ
浅い…！
ザザッ
ジュ
タッ

俺は傷つきながらも…
一頭ずつ！
確実に！
仕留めていった！
こんな風に…なぁ!!
くっ…

隊長!!
ドドッ
邪魔だっ!!
ザシュッ
がっ……
テミス!

さあ…勇猛な女狼よ…
俺たちの毛皮になる覚悟はできたか…？
へへへ…
ヒヒヒ…
ハァ
ハァ
強い…これが将軍の力…
私なんかがかなう相手じゃなかった…

た…隊長…
…逃げ…
ポウッ
白
部下を見捨てる隊長はいない
フワッ
テミス！全員連れて撤退しろ！
これは命令だ!!
ダッ
かかってこいや！

ガガガガガガ
いいぞ いいぞ!!
手応えのない狩りはつまらんからなぁ!!
ドゴォオ
獣の咆哮(ベスティアル・ヒュル)!!

ゴゴゴッ
ブァァァァアアアア
閣下…
私に力を…!!
ブンッ
遅いぜ

見え透いた
動きを……

ガキン
フンッ
甘いわっ!!

パーシッ
やっと捕まえた…!!
ザシュッ!!

てめええええ!!

死ねぇぇ

ああ……
情けない……
命令違反したうえに
こんな…

どうせ死ぬなら
閣下のお役に立って
死にたかっ……

!?
命令違反だぞ
ニキ
閣…下…?

だが…
よく生き延びた！
は…
はいっ！
だ…
誰だ
貴様アアア!!
五爵ユウキ・カケル
いや…
魔剣使いと言った方が
わかりやすいか？

ま…魔剣使い!?
こいつが!?
ザワッ
ザワ
本当に…来やがった!

狼狽えるんじゃねえ!
なーにが魔剣使いだ! たかが一匹増えたところで!

何も…
変わらな……
あれ…?
悪いな蛮王チオザ

狩りの時間は
終わりだ

主(あるじ)!
タッ
カケルさん!
ごめんなさい!遅れちゃいました!
ザッ
ハァ
ハァ
すまない主(あるじ)…第一小隊が迷惑をかけた
いや時間通りだ
パシッ
おれがちょっと早く着いただけだよ

テミス
タタッ
は…はいっ!

ニキを連れて第一小隊は後方へ下がれ
あとはおれたちに任せろ

はいっ!

ゴゴゴ
さて…今から人様の国に土足で入った奴を
ゴゴゴ

ひとり残らず
掃除する

……!?
信じられない…
ゴオオオオオオ
本当に一晩でギホンの街を取り戻すとは…
みんな頑張ってくれたからな

蛮王チオザもいたのですよね!?
ああ
さすがです…

ちょっと話をしてくるよ

ワイ
ワイ

アハハハハハ
第43話
誇りを胸に！ 王国再建の勇士たち、集う！

第一小隊いるか？ 入るぞ
えっ⁉ は…はい！

バサッ

お疲れ様であります!!

ザザッ

ザザッ

ニキ…
おれが何を
言いたいかは
わかるな？

は…い…

今回の作戦では
北の砦は
最後に全員で攻める
チオザには
手を出すな…と
言ったはずだ
どうして
従わなかった？

き…
北の砦に向かう
敵の伝令兵を…

見た…
からで…

閣下の…
お役に立ちたくて!
功を焦りました!

バーッ

奴隷だった私たちを
救ってくれた閣下に!

戦果で報いる
しかないと!

申し訳ありません
閣下！
ザザ
罰は隊長である
私ひとりに！
仲間に罪はありません！
どうか…

おれが直接鍛えてやる

お前たちは
おれのために
輝きたいと思っている

おれはお前たちを
もっと輝かせて
やりたいと思っている

罰なんか必要ない
…何か
おかしいか？

ザッ

ザッ

ザッ

閣下!!
ニキ・セフィリス以下19名!
もっともっと…強くなるであります!!
強くなるであります!

ギュッ

あの…閣下…

お気持ちはありがたいのですが…

これでは隊長として示しがつかないので…

モジ

モジ…

私に…どうか…罰を…

こういうことか？

私たち
食事してきます!!
ごゆっくり!!

おう
いってこい

ちょ…
みんな!?

ニキ
お前はこっちだ
あう…

隊長として
罰を与えてほしい…ね
チュ
ん
チュッ♥
ん
チュ
誰かに
そう言えと
ふきこまれたのか?
え…あ…
その…
オルティア様に
相談したら…
こういえばきっと
抱いてくれる…と…
あいつめ…

申し訳ありません…
元奴隷である私が
主人に…
恋心を抱くなんて…
……
はっきり言うぞ
お前は
いい女だ
ニキ
ドキッ
今回の
お前の判断も
あっ
部下を見捨てない
行動も
格上の相手に
挑む勇気も
隊長にふさわしい
勇敢な行動だ
ん
んっ
チュッ

おれはこれからも
お前を見ている
お前もみんなも
もっと強くしてやる
だからそんなに
自分を
卑下するな
は…はい
閣下…

あと
閣下は禁止
カケルと呼べ
ええっ!?

……
か…

カケル様…!!

ぎゅっ

闇…カケルさまぁ…♡
チュッ
ゾクゾクッ♡
チュッ
チュッ
ビクッ♡
チュッ
チュッ
これじゃぁ罰じゃなくてご褒美ですよぉ♡
ビクッ
いや これは罰だ
チュッ
でもっ…♡
あっ♡
チュッ
こんなにっ♡
ちゅっ
ちゅっ
はわぁ♡

あっ♡
ちゅ♡
ちゅっ♡
クリ♡
クリ♡
あっ♡
クリッ♡
あっ♡
罰でもご褒美でも
あっカケルさまっここはっ♡
お前の欲しいものはなんでも与えてやる
あっ♡
ああぁ♡
プシッ
んっ♡

はあっ
ビクッ
きゅん
きゅん
ハァ
ハァ
ビクッ
トロォ…
カ…カケルさまぁ
はーっ
はーっ
ハァ
ハァ
ハァ
私の…ここに…
もっとぉ…
ばつをあたえてくださぁい…
トロォ…
ヒクン
ヒクン
ああ…
ぷっ
ゾクゾクッ
あ…
カケル様…っ

カ…
カケル様
なんだ？
大丈夫か？
はいっ♡すごく幸せです♡
私…
初めてカケル様のお姿を
見た時のことを
今でも鮮明に
覚えております
あの赤いドラゴンが
王都を襲った日のこと…
ヌルゥ～♥
きゅん♥
きゅん♥
オリビアか…
あっ♡
あ♥
ゾクッ♥
ゾク♥
二本の魔剣を手に
巨大なドラゴンを圧倒する
カケル様のお姿は…
あっ♡
まるで幼いころに
聞かされたおとぎ話…
伝説の勇者…
ぐちゅ♥
ぐちゅっ♥
くちゅ♥
ぬちゅ♥

あの時
奴隷市場にいた私が
今はあなたのお傍に
いられるなんて…
どうれすかァ
れる
ちゅる
れる
これ以上の
喜びはありません
これすきかも…
あっ
あっ
あ
どうかこの先…
私の命が尽き果てるまで
ご一緒に…
あっ
あっ

お慕いいたします
カケル様…！
ゾクゾク
ビクン
あっあぁ～～っ
ビクビク

カケル様…♡
終わったか？
コンコン
コンコン
ちょっと覗いてみてよ
押すなって！
わっ…倒れ…
バサザッ
はわわ…！
!?

わ〜〜〜っ！
ドターン
キャーーーッ!!

やべ…
バレた…
なんだ
なんだ

き〜さ〜ま〜ら〜〜…
チャキッ

隊長の声
すごく
色っぽかったです！
隊長カワイイ！
やめろ〜〜!!
このあと
盛り上がって
結局 第一小隊全員に
罰を与えてしまった…

ワァアアアアアアァァ

後日
ギホンの街に入った
シラクーザ王国軍は
住民に歓迎された

クロポリス王国からの
王都奪還を目標と
することが発表された
ワァァァァァ
……！
ーー！
王女様万歳！
クァァァァァ
フィオナ様！
マリ様！
その結果
各地に散っていた
シラクーザ王国軍の
正規兵や志願兵が
次々と集まり
ザザワ
ザワ
その訓練と再編のため
おれたちはしばらく
ギホンの街に
滞在することになった

カーン
カーン
カーン

カーン

テオ
状況はどうだ？
カケル殿！
ちょうど
いいところに

わが盟友の
二人を
紹介します

シラクーザ王国軍
近衛騎士長の
クロム殿と…
よろしくお願い
いたします!!
ザッ
引退はしましたが
かつて
王国最強と謳われた
騎士のミルコ殿で
ございます
お久しぶりです
五爵殿
ああ
叙勲式の…!
フィオナたちに
何かあったのか?
フクッ
五爵殿!
じつは
王女様が
ですな…!
カケルでいいよ
ほっほっほ

まだまだありますよ！どんどん食べてくださいね！
お…王女様が料理を!?
ホカ
ホカ
恐れ多くていただけません！
だめです！ちゃんと食べないと力が出ませんよ！
この街を守るために働いてくれてるんですから遠慮しないでください！

おお…！

ありがとうございます！必ずや国を取り戻します！
トントン

次できたよお姉ちゃん！

す…すごい！なんという手際のよさ！
どれも美味しそう！
オォォ

マリ様！
何か手伝うことは
ございませんか？
!!
ビクッ
あ…

いい匂いだな
フィオナ
カケルさん！

昨晩の戦いは
大丈夫でしたか⁉
怪我してませんか？
ああ
大丈夫だ
二人とも
頑張ってるな

頑張ってるな
…では
ありませぬ！
きゃっ！

王族のお二人が
下々の人間の
食事を作るなど
前代未聞でありますぞ！

何を言ってるんですか！
食事に身分は
関係ありません！
!!

私たちは
お母さんが残してくれた
プロス亭で
街のみんなに
料理を作ってきました！

一日働いて
くたくたに疲れている人も
つらいことがあった人も
うちの料理を食べると
元気が出るって…
明日も頑張ろうと
思えるって…
みんな そう言って
くれてるんです！

だから…私たち
決めました！
戦うことはできなくても
私たちにできることを
しようって！
グッ
……!!

食べてみてください！
お母さんから教わった
元気の出る料理を！
フワッ

フィオナ様
マリ様…

うおおおお！
このクロム
間違って
おりました！
そのような深い志が
あるとは知らず
私は…
私はあああああ…!!
これうまいぞ
クロム
食え食え！
モリ
モリ
面白い
奴らだなぁ…
ご主人様…
ん？

ダターンッ

ビクッ

ひかり!?
何してるんだ!?

フォン
オオオオ
ザッ
ザッ

ゴゴゴ…
ザッ
ザッ
ザッ

今度は守る側か…

ゴォオオォオ…

このギボンの街を

ザワ
南はダメだ！修復中だ！
ザワ
ザワ
西門だ！西門の近くに急げ！

カケルさん！
敵が来るの？
ザワ
ザワ
ああ
だが大丈夫だ
おれたちに任せろ

みんな
時間がないから
よく聞いてくれ！
作戦を
説明する

よって南門の周辺は
激しい戦闘が
予想される
南の守備は
おれとナナの部隊が
担当する

クロムたち
シラクーザ王国軍は
南以外の守備を…
カケル殿

申し訳ないが
その作戦には
賛同しかねる

…え？
なんで？
ザワ…

クロムさん…？

わかっております
戦力は当然ながら
カケル殿の
親衛隊のほうが
はるかに上…

それに比べて我々
シラクーザ王国軍は
再建途中

それは
重々承知のうえ…
ですが…

なら
やってみな

主…！
え…
感謝する！

ほらほら！ボサっとしてる時間はないぞ〜！
おれたちは住民の避難と南以外の警戒だ！いけいけ！
ちょっ カケルさん!!
ナナさん！なんでみんな慌ててるの？
フィオナ殿…

クロム殿ら王国軍は…まだクロポリス軍に勝てる戦力ではないのだ

このままでは彼らは…

そんな！カケルさんもわかってるんでしょう!?

ああ…だが主が決めた作戦に私は従うのみ…では…

ギホンの街
南砦 外周

皆…
私のわがままに
ついてきてくれて
感謝する

オオオオオオ

たとえ…
この身が
滅びようとも…！

ドドドド

シラクーザに栄光を!!

シラクーザに栄光を!!

突撃────ッ!!
オオオオオオ
オオオオオオオオオ

ザシュッ
ガッ
ズバッ
ダンッ
ドオオオオ

ぐっ
ガガガ…
ドガッ
ゴロ
ゴロ
ドドド

止め…た!?

グラッ
うおっ
えっ
ズズン……
ぐあ
ズン
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

ドドドドドド
ウオオオオ

ゴオオオ

……
このままだと
クロムさんたちが
死んじゃうよ…
なんとか
できないのかな…

やっぱり私
カケルさんに
止めてくれるように
言ってくる!
お姉ちゃん!
タッ
なあ
ミルコ
クロムはいつも
あんな感じなのか?
…!

そうですな…その通りでございます

クロムは腕はたしかですが言い出したら聞かない堅物でして…

我が王を護るためなら
命など惜しくない！

…と 近衛騎士に
選ばれてからも
自分の身を厭わぬ
あやつの言動を
王はたびたび
戒められて
おりました…

しかし…
先の戦争で
王を護れず
自分だけ
生き延びてしまった

クロムはそれを
ずっと後悔
しておりました

死に場所を
探していたのかも
しれませんな…

これで亡き王に
殉ずることが
できる…と…

死ぬために
戦う…？

大切な人を
護れなかったから…？

そんなの…
悲しすぎる…

立ち聞きしてごめんなさい…
フィオナ様！
ギィ
クロムさんの気持ちはわかりました
グス
でも…そんな理由で命を捨てることなんて…
カケルさん!!
お願いしたいことがあります！

スッ

御用命を
伺いましょう
王女様

オ
オ
オ
オ
オ
オ

オ
オ
オ
オ
オ

オオオオオ

命を…
惜しむな…！
国王陛下の
仇討ちを…
今こそ…！
ハァ
ハァ

雷撃(ライトニング)!!!

弓兵！魔法兵！撃てーッ!!
バババババッ
ハーアッ
ドオォォッ

ゴァッ
ドォォォン

魔剣使い殿の部隊か…！
なんて強さだ……
ドォォォォォ

なぜだ…カケル殿!!
この国は…
我々だけの力で…

しょうがないだろう？
王女様の御命令だ

クロムさん
もう十分です!!

あなた方は
多くの敵を
退けました!

あとは
カケルさんたちに
任せましょう!!

生きてシラクーザを護ってください!!

近衛騎士長クロム!!

クロムよ

国王…様…

お前が真に護るべきは
余ではない
このシラクーザという
国そのものなのだ

…このクロム…
間違って
おりました…!!

御意の…ままに…
フィオナ…
さ…ま…

おっと
フォン
ドサッ

クロムさん!?
ギャー
どうしよう!
クロムさんが…
大丈夫
気絶してるだけだ

ありがとう
ございます
カケル殿
クロムも
頭が冷えた
ことでしょう
グッ

これも
カケル殿の
思惑通りですかな?
さてな…
男の気持ちは
よくわからん

わかって
いるのは…

フィオナがいい女になった

それだけけだ

魔剣使いがいる街に襲撃とか……
ナメてんじゃねえぞ??

んなっ!?
なんなんだ
あれはぁあ!?

ならば
いっそのこと…

バクン
アアア
ギャアアアァ
ギャアアアァ
ゴキィ

見よ ひかり！
魔剣たるもの
この程度のことは
できなくてはいかんぞ！

すごーい！
ひかりも
できるようになるー!!

くじ引き特賞：無双ハーレム権⑨（完）

ニキを抱いた後… ※13話
カケル様 できれば私たちも…♥
20人!!
いいぞ! なにか希望が あったら 叶えてやる
本当ですか!? では…
描き下ろし
これも初陣!? 第一小隊、特訓せよ♡

第一小隊副隊長 テミス
希望:ちょっと荒っぽいご主人様風に…
いつものカミ型
テミス 足を開け
ゾクッ♥
あの…これ以上は お許しを…
グイィッ
ああっ ご主人様っ…♡
そう言いながら こんなに…
トロォ…♥
きゅん
悪い子だ… 罰を与えて やろう
きゅん
きゅん♥
ズプッ
あぁあああっ♥

あっ♥あっ♥
あっ♥
んっ♥
いい声だ いやらしい娘よ…
あっ♥
グチュ♥
グチュ♥
グチュ♥
グチュ♥
あああっ ご主人様のが…
あっ♥
パンッ♥
パンッ♥
お前の全てを おれの色に染めてやる!
パンッ♥
パンッ♥
パーンッ♥
ご主人様!! ご主人様ぁー!!
あああっ♥

2人目 レイア
希望：甘く囁きながら…
レイア…君は美しいな…(イケボ)
身体も表情も声もたまらなく綺麗だ…(イケボ)
ああ…嬉しい…カケル様♡
愛してるよレイア…(イケボ)
これからもずっとおれの側にいてくれ…(イケボ)
はいっカケル様♡

3人目 アンネ
希望：（演技で）強引に…
くっ…来るな
いっそ殺せ…！
ククク…
逆らっても
無駄だ…
こんなことで
私は屈したりは…
口だけは立派だが
ここは
どうかな…!?
パン
パンッ
パッ
あ
あ
あ
あ
言うなぁ！
私は…
お前なんかに…
あぁっ

4人目 ユナ
希望：お姉ちゃんになりきって…
あはっ
お姉ちゃんに
こんなことされて…
ね…姉さん！
（設定）
どう？
嬉しい？
お姉ちゃんも
すっごくいいよ♡
ぱちゅ
くちゅ
ぱちゅ
くちゅ
ぷちゅ
もうガマンできない？
いいよ…もっと…♡
くちゅ
よくできました♡
…もっかい
しよっか？
姉さん！（設定）
おれ…もう…!!
ぷちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ビュルルル
ビュルルル
ビュッ

20人達成!!

いやー
異世界に来て
こんな体験を
するとは…

第一小隊
底が知れないぜ…

主!
どうだった?

謝　辞

原作：三木なずな

お手にとっていただきありがとうございます！
「全員が愛する者のために戦う軍、最強じゃね？」
という妄想からこの親衛隊のエピソードを考えました。
軍としては少数ですが、今後猛威を振るっていくはずですので見守っていてください。

漫画：長谷見 亮

この度は「くじ引き特賞:無双ハーレム権９巻」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます！
原作の三木なずな様、キャラクター原案の瑠奈璃亜様、集英社ダッシュエックス文庫編集部様、GA文庫編集部様、ニコニコ漫画様、単行本デザイナー様、表紙カバーを彩色してくださった大木亜美様、いつもお世話になっております！ 編集さん、いつもありがとうございます！
そして、読者の皆様！ 応援していただき、ありがとうございます！
次巻、クロポリス王国との戦いはさらに激しくなります！
またお会いしましょう！

くじ引き特賞:無双ハーレム権
9巻

三木なずな

長谷見亮

瑠奈璃亜

初版発行　　　　2023年
デジタル版発行　2023年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

EXTRA PAGES

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。